



～みどり病院放射線科のご紹介～

医療法人社団倫生会みどり病院

放射線科

放射線(X線)とはなんでしょう??



レントゲンと、彼が撮影した手

放射線とは、

運動エネルギーを持って、空間を飛び回っている小さな粒(素粒子)です。

放射線のうち

光の性質を持ったもの・・・X線、ガンマ線

粒子の性質を持ったもの・・・ α 線、 β 線、重粒子線(がん治療など)

1895年ドイツのレントゲンによってエックス線が発見され、
翌年1896年フランスのベクレルにより放射能が発見されました。



島津創業記念資料館(京都)

わたし達は診療放射線技師です！

『放射線科』は文字通り、放射線を使用した画像検査を行っており、様々な機械を使用して病気や怪我の診断のサポートを行っています。

患者さんやスタッフが正しく・安全
に放射線を利用するための被ばく
線量管理も行っています



検査

一般撮影(レントゲン)
CT
MRI
骨密度
透視(X線TV)など



治療

リニアック
ガンマナイフ
粒子線治療
BNCT
密封小線源治療など

放射線科 仕事の流儀

- 日々技術向上と新たな取り組みにチャレンジ
- 患者様それぞれに最適な医療(画像)の提供

現在、放射線技師は抜針行為のみ可能ですが、これからは造影剤使用・RI薬剤投与に伴う静脈路確保が可能となります。

他にも年々様々な業務拡大があり、定期的な告示研修会の参加が必要となっています。



部署の風景

スタッフ紹介

○診療放射線技師

- ・常勤 5人
- ・パート 2人
- ・非常勤 2人



私たちはX線（レントゲン）、CTやMRI
といった画像の検査を担当しています

勤務体制

日曜出勤、祝日宅直です

月、火、水、木、金、 日(1人出勤)

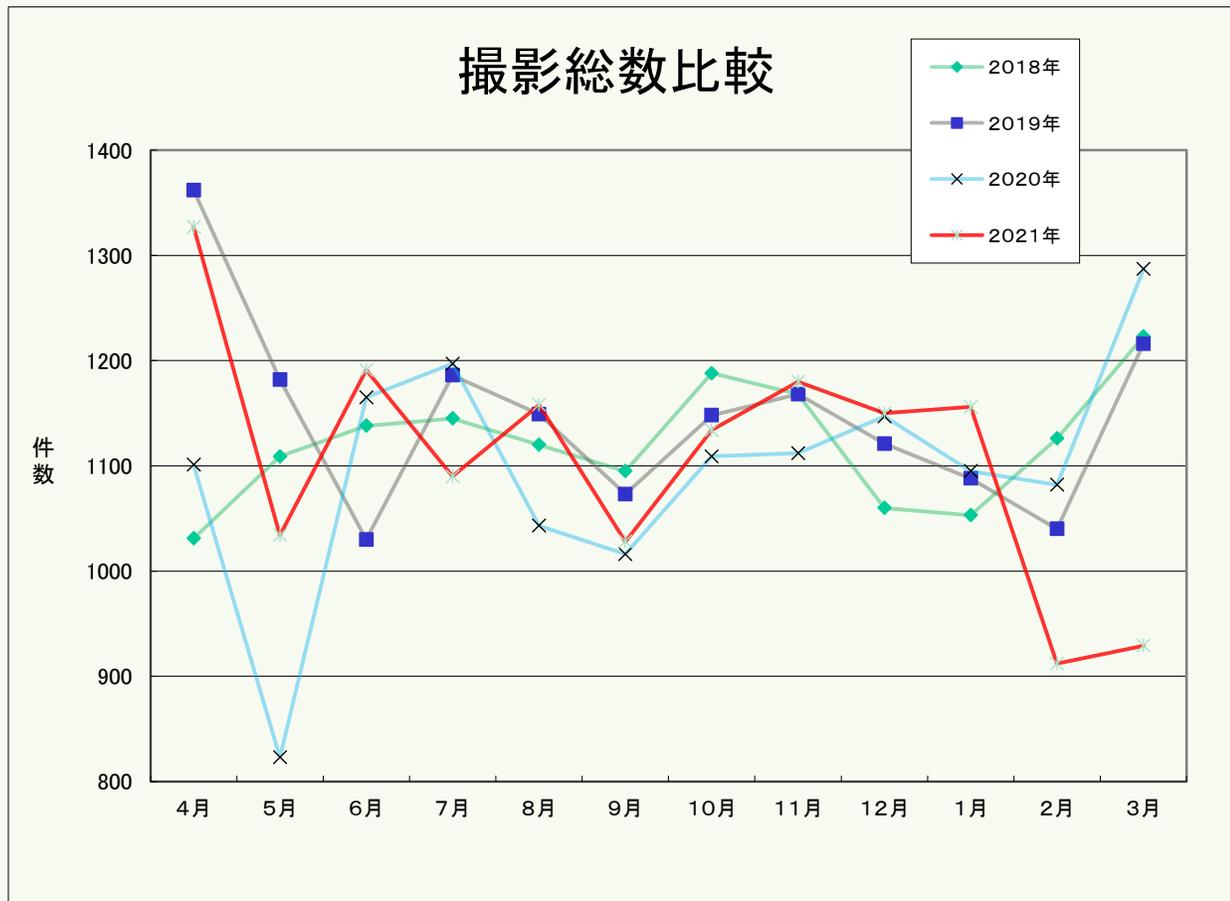
○日勤 8:30~17:00 (当番の人は19:00まで、それ以降呼出)日以外
(当番の人は翌8:30まで当直):火曜日のみ

土曜日

○日勤 8:30~12:40 (当番の人は月曜8:30まで呼出当番)

- ・当番の人以外はほぼ残業なし
- ・希望休かなり取りやすい
- ・お昼はなぜかバタバタに巻き込まれることが多い

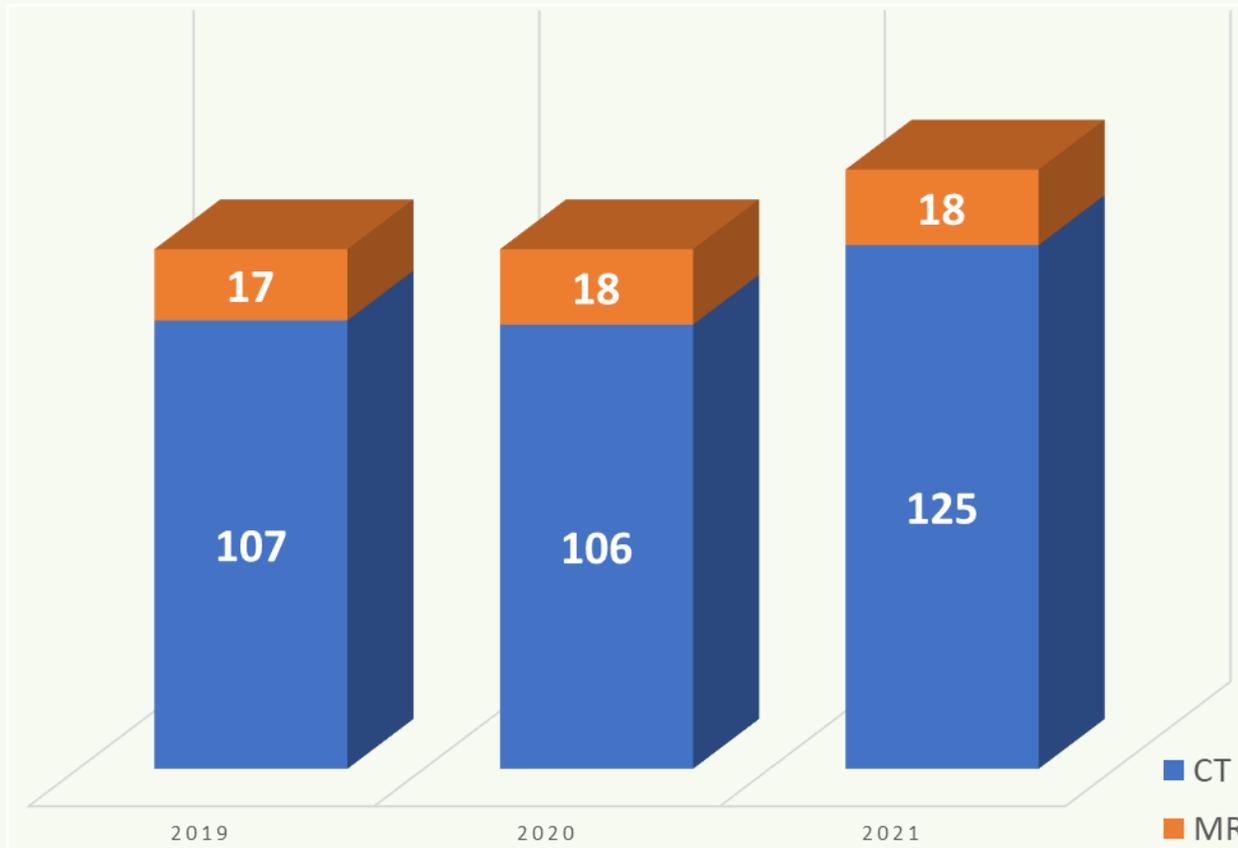
臨床のアクティビティ



年度	検査総件数
2015年	13743
2016年	13924
2017年	13180
2018年	13456
2019年	13763
2020年	13177
2021年	13289

近隣の医院・クリニックの検査も受け付けています

外部医療機関依頼検査実績



当院では、近隣のCTやMRIをお持ちでない施設からの依頼もあり、検査を行っています。(造影検査も行っています)

CT	ももいクリニック
	中村医院
	偕生病院
	さくまクリニック
	早川内科
	かしはら内科医院

MRI	偕生病院
	すぎもと整形外科クリニック
	神戸医療センター
	高原整形外科
	ももいクリニック
	中村医院
	王子クリニック
	いわくら脳神経外科クリニック
	清水メディカルクリニック
	あらき整形外科
	上山クリニック

放射線科のモダリティ

○一般撮影(レントゲン)

○CT

○MRI

○病棟等回診撮影(ポータブル)

○骨密度検査

●X線透視撮影(X線-TV)

●血管撮影

●外科用イメージ



使用機器 CT: Computed Tomography

• 80列マルチスライスCT Aquilion PRIME (キャノン)

胸部・腹部・頭部などが多いですが、造影剤を使用した検査も多く、血管系(大動脈、下肢)や心臓CTも積極的に行っています。

実際体を開けなくても、最小0.5mmの薄さで体の内部を3方向から見ることができます。

胸部のみの場合2~3秒程度の息止めで撮影が可能です



使用機器 MRI: Magnetic Resonance Imaging

- ・永久磁石0.4T APERTO Lucent (フジフィルムヘルスケア)

一般のMRと比べ磁場は低いですが、開放的で閉所恐怖症の方でも撮影が可能です。遠方から検査にいらっしゃる患者さんもあります

撮影領域は主に頭部や脊椎、四肢や骨盤部を撮像しています



閉所恐怖症がある方のMRI検査も

閉所恐怖症があり一般的なMRI(ドーム型)に入れない患者さんが、検査を受けに来ることがあります。

患者さんによっては通常のコイルでは圧迫感があり、長時間耐えられない方もいるため使用コイルを工夫して検査をしています。



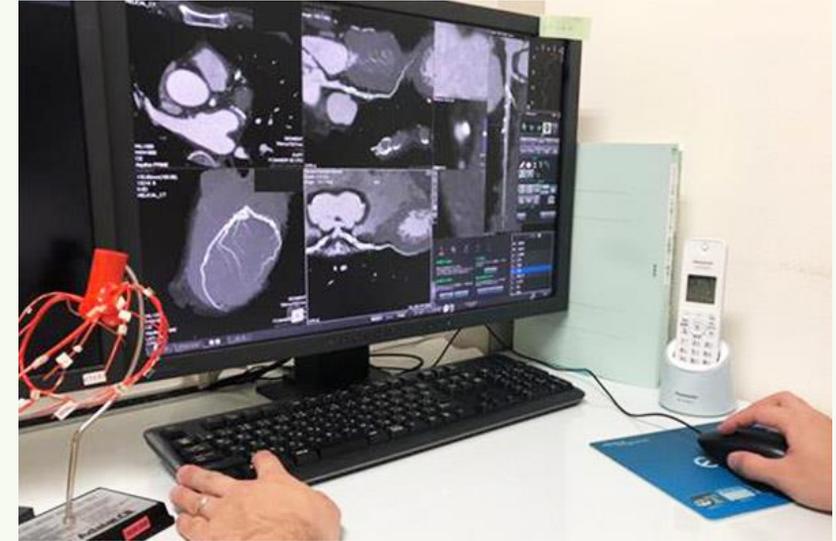
検査前にMRIに入り、検査が出来るか体験して頂く事も多々あります

使用機器 ワークステーション

3D画像処理WS ZIO station2

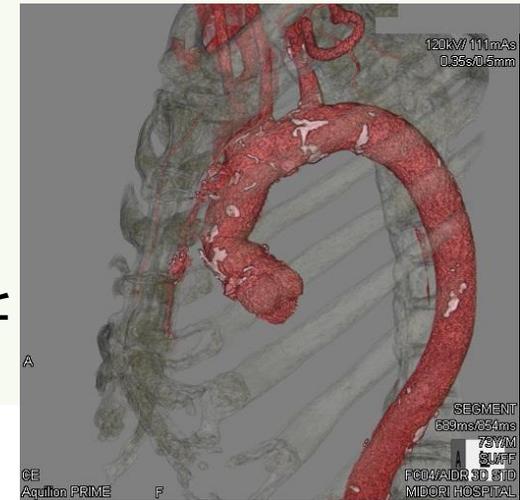
CTやMRIの画像を使って、骨折後の3D画像や大動脈・心臓などの血管画像の作成を行っています。

MRIではMRAの血管(MIP)作成を行ったり、複数シーケンスのfusion画像を作っています。



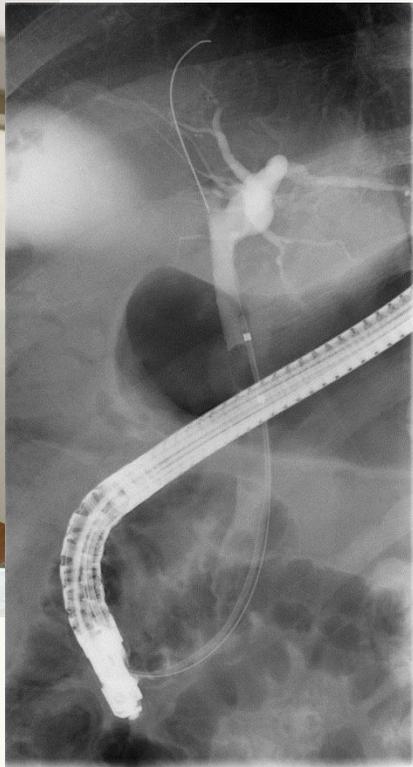
心臓手術
術前検査画像

開胸前に血管と
骨の情報が
分かります



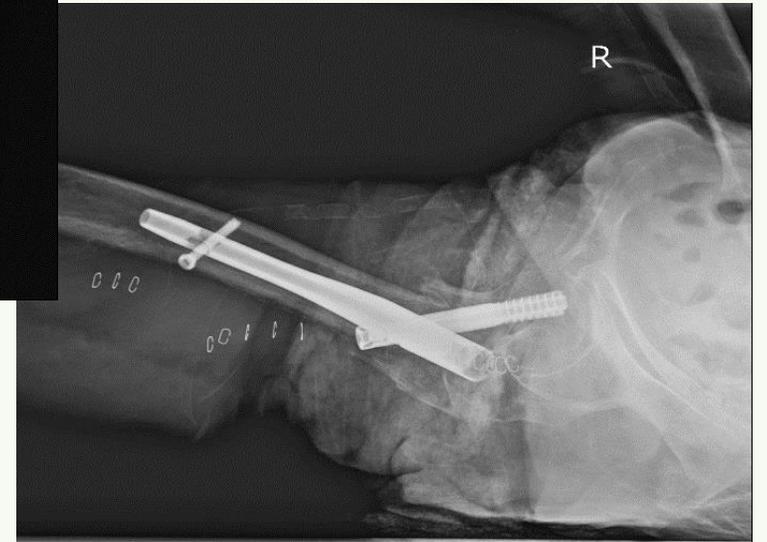
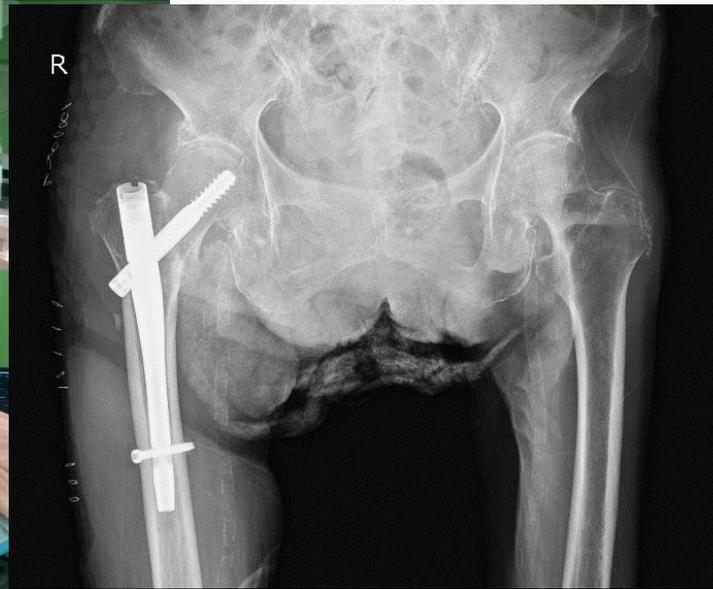
X線透視撮影(X線-TV): 1階放射線科

主に消化器系の検査に使用します。シャント造影やPTAもここで行っています。



外科用イメージ(OPE):4階

整形外科や消化器の術中、CVポート増設、泌尿器造影で使用しています。



大腿骨頭骨接合術(γネイル)

血管撮影装置：4階

CAG・PCI



アブレーション



ひき続き

感染対策もおこなっています

発熱外来（感染疑い）患者対応マニュアルの作成と撮影後の清拭・換気を行い、感染拡大防止に努めています。



専用更衣室の設置



検査後清拭の徹底



検査後の排気



最後に一言メッセージ

放射線科は明るく、楽しく、常に多くのことを学びながら仕事ができます。

画像のことやPACSのこと、機械のこと、検査のことで分からないことがあれば、なんでも聞いてください。

就職希望の方へ

見学はいつでも大歓迎です！

一緒に働いてくださる方をお待ちしています。

